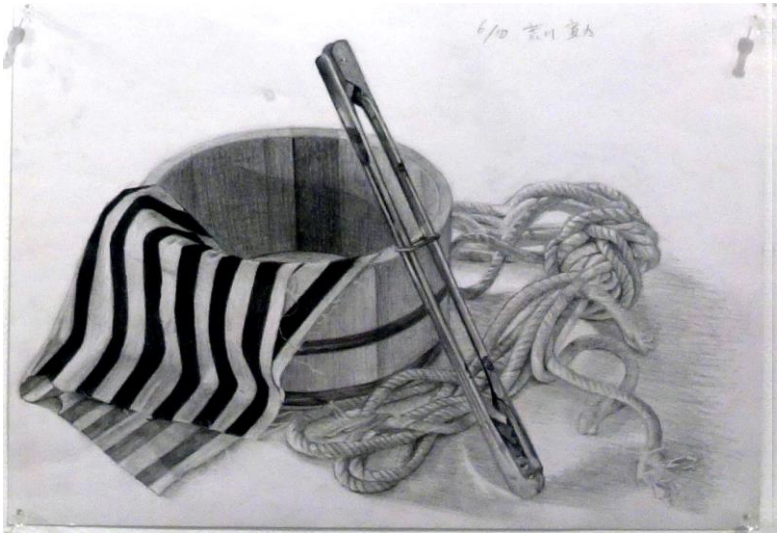
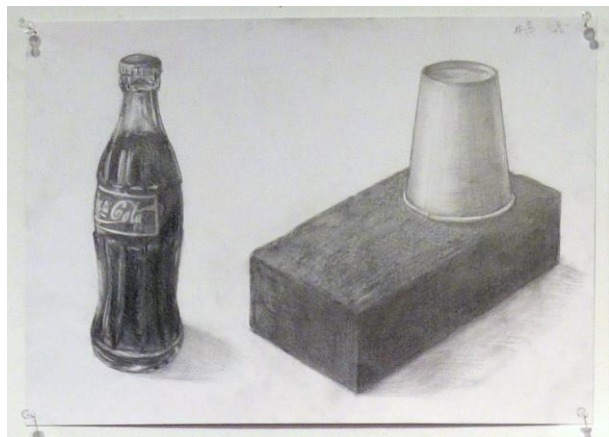
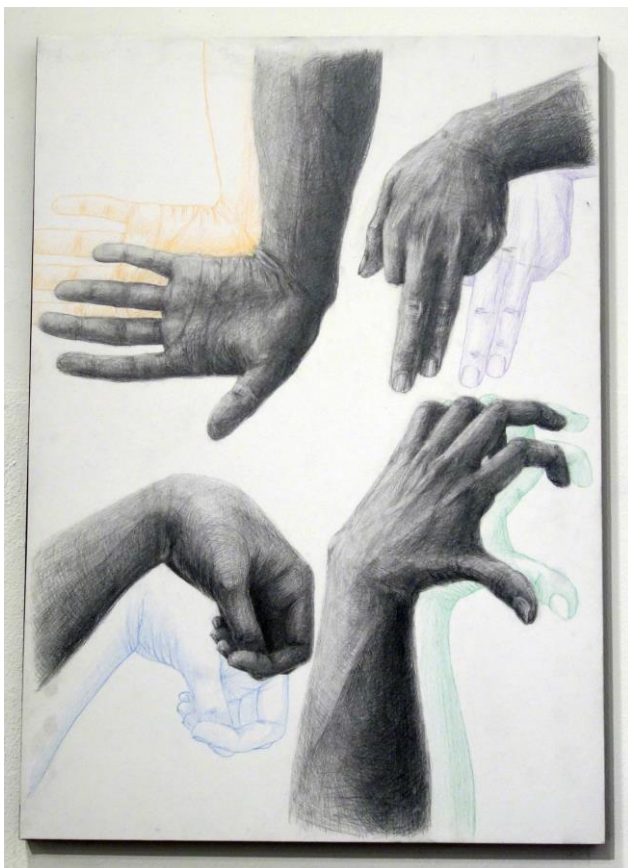


令和3年度 デザイン科 課題研究  
ベーシックデザイン コース

荒川 寛太 「影響力」 「鉛筆デッサン」



井高 一晟 「Full of emotions」 「鉛筆デッサン」



今西 葉 「ティーカップ『Michikake』」 「鉛筆デッサン」

Michikake — ティーカップのデザイン「満ち欠け」



▲素材は陶器を想定

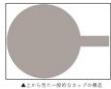
CONCEPT

忙しい現代のライフスタイルに合わせた、快適なティータイムを提供できる新しいティーカップのデザイン。ティーバッグの紅茶も美味しく飲める工夫がされています。できるだけ手間を減らせるようにしてリラックスタイムをサポートします。

・まるい蓋と三日月型の飲み口

DESIGN

・取っ手が入り込むような構造



▲取っ手が入り込むような構造

従来のティーカップ、マグカップは円柱に取っ手が付いているような構造をしていますが、取っ手の周りに無駄なスペースができています。



そのため、取っ手をそのまま円柱部分に入れ込むような構造にすることで収納に必要なスペースを減らすことができます。

・取っ手についた溝



この溝にティーバッグの紐を沿わせる事で、タグが紅茶の中に落ちってしまうのを防ぎます。また、蓋をすするとタグが引っかかるので落ちにくくなります。

触り心地にもこだわったので、握に優しく馴染みます。



▲月の満ち欠けする様子イメージ

・全体のシルエット

優しく、全体的に丸い形で親しみやすい見た目。湯飲みのように、両手の掌で包んで持つこともできます。



COLOURS

デザイン科3年 ベーシックデザインコース 今西 葉



梅田 美有 「お菓子屋わよう」 「鉛筆デッサン」



手を触れないでください Please do not touch



大宮 立義 「劣等感」 「鉛筆デッサン」



岡田 心音 「Journey」 「鉛筆デッサン」



倉本 遥加 「芽ぐむ」 「木炭デッサン」



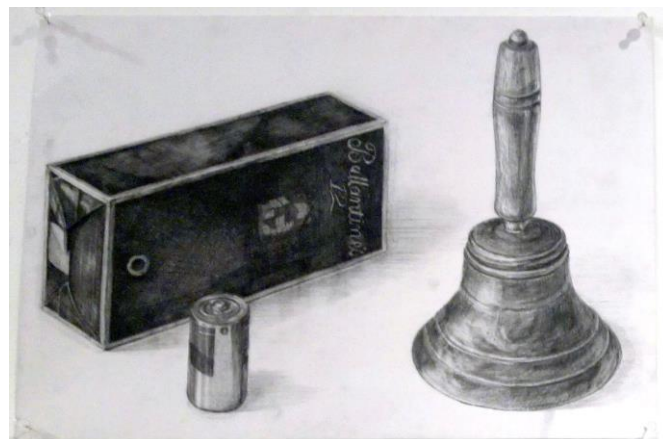
新矢 あおね 「Go toon school」 「鉛筆デッサン」



感想

2年生の時から「卒業制作にはゲームを作りたい」と思っていたのですが、まさかこんなに大変な作業だとは思っていませんでした。  
7科を巡る大量の写真素材集め&その加工作業。  
各科の先生方や生徒の方々には、取材の際とても親切にいただきました。その恩を返すため各科の魅力を伝えられるように、努力しました。その甲斐あって県工ならではの唯一無二のゲームが出来たと思います。

制作過程では取材によって、今まで知らなかった他の科の学習内容、習得する技術、面白いエピソードにも多数触れることが出来て、今まで以上に県立工業高校のことが好きになりました。多くの人と作りあげることが出来て本当によかったと思います。



永岡 凜 「Kaki」 「鉛筆デッサン」

絵のように花の観賞を楽しめる

# 額型の花器

生活に癒しをプラス

K a k i

## 花器

使用方法

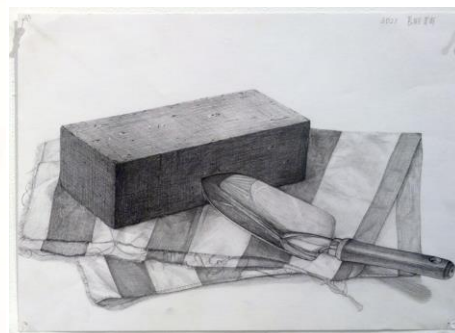
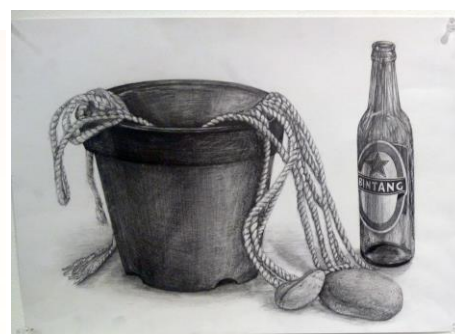
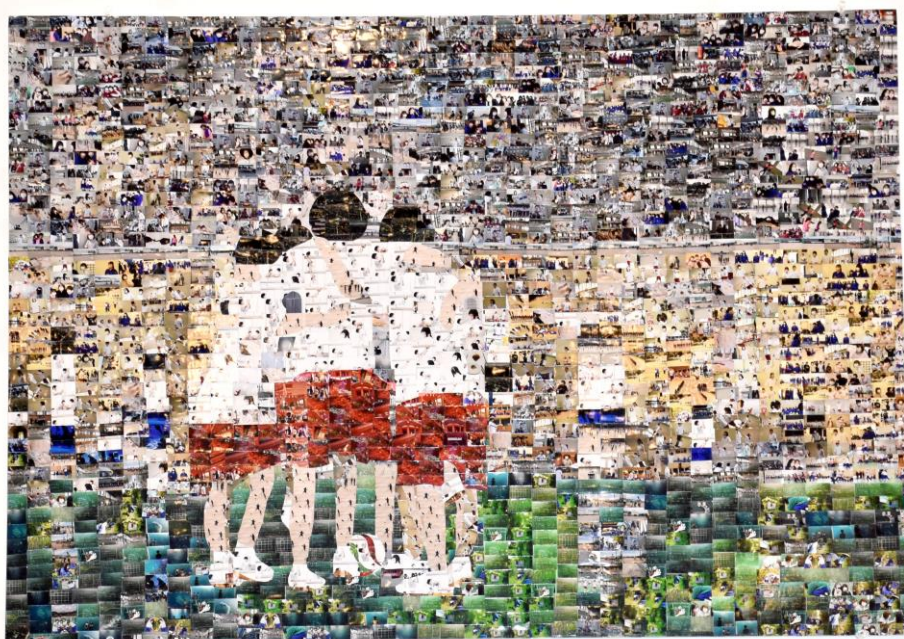
(吸水性スポンジ)オアシスに  
花を刺して額にはめ、好きな場所に飾って観賞!

使用後は、洗い乾燥させて片付けます。

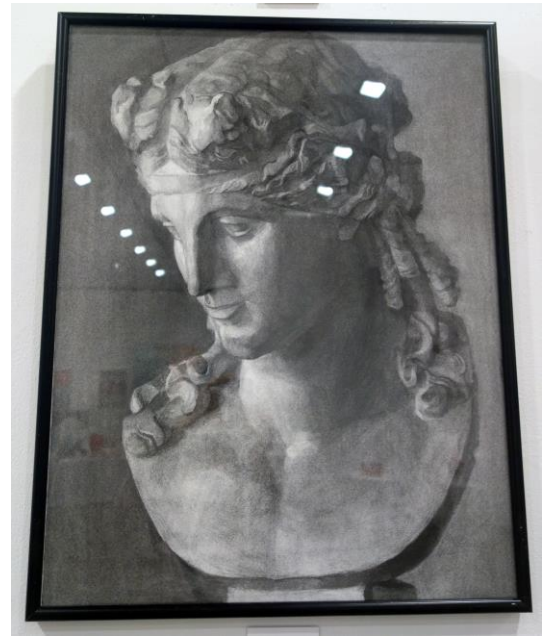
デザイン科3年 ベーシックデザインコース 永岡 凜



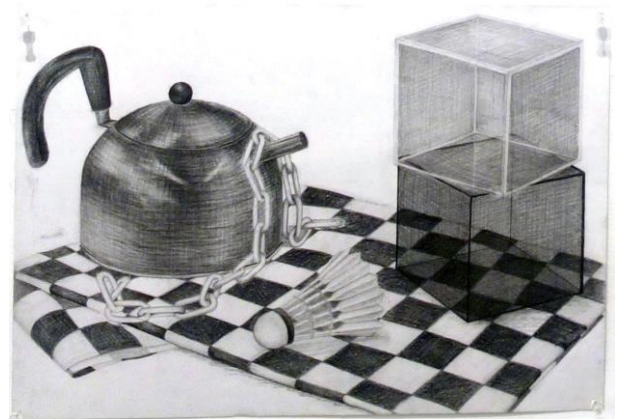
長能 美有 「団結」 「鉛筆デッサン」



中山 美夕 「さざ波」 「木炭デッサン」



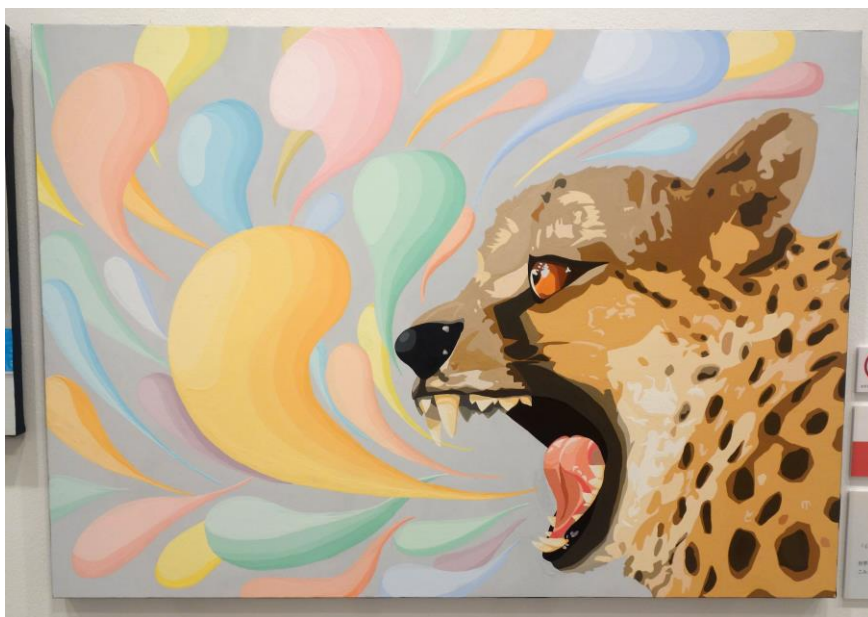
根上 晴留乃 「JASH」 「鉛筆デッサン」



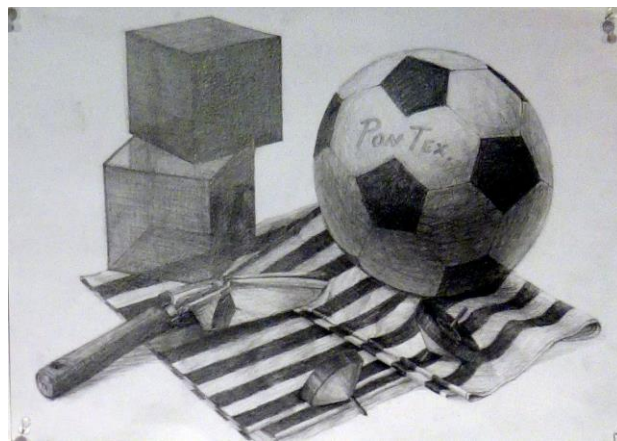
濱崎 優紀子 「夢」 「鉛筆デッサン」



林 陽世 「発露」 「鉛筆デッサン」



深井 乙斗把 「情の循環」 「鉛筆デッサン」

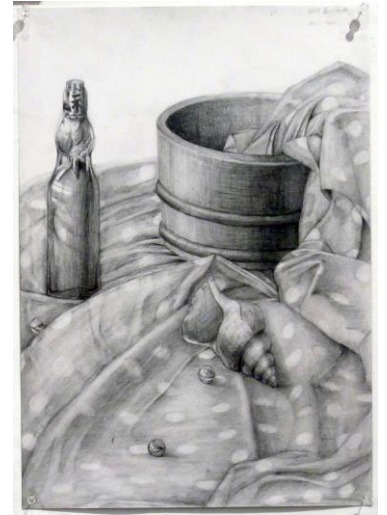


湊 円香 「瞬き」 「木炭デッサン」





森川 日捺 「一途」 「鉛筆デッサン」



山口 翠悠 「Healing Star」 「鉛筆デッサン」

*Healing Star*

デザイン科 3年  
ペーパークラフトデザインコース  
山口翠悠

*target*

癒されたい女子学生  
(高校生〜大学生)

*concept*

新型コロナウイルスにより、自宅で過ごす時間が増えた学生に向けて制作しました。  
今までとは違った生活を送ることでストレスを感じるが増えた学生に見た目や雰囲気から  
リラックスしてもらえるようなものを作成したいと思いました。形、素材などの特徴がリラッ  
クスや日々の癒しに繋がると考え、形には『星』素材には『木』を使用しました。  
「hearing」は癒し、「star」は星。  
癒しを与える星空の様な存在になって欲しいと思いから「hearing star」という名前にしました。

*materials*

骨組には木を使用しました。  
木は人の心を落ち着かせる、穏やかにする  
といった効果があるため、心身のリラッ  
クスに繋がると考えました。  
また和紙を貼る事で、暖かみが表れ、心を  
和やかにしてくれます。

*shape*

星をイメージしました。  
星は日常からの解放に繋がると言わ  
れているためリラックス効果や癒し  
に繋がると考えました。

